

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2005-131360 (P2005-131360A)  
【公開日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)  
【年通号数】公開・登録公報 2005-020  
【出願番号】特願 2004-110442 (P2004-110442)  
【国際特許分類】

**A 4 7 L 25/00 (2006.01)**

【F I】

A 4 7 L 25/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 30 日 (2007.3.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

粘着性の表面および非粘着性の裏面を備えたシートが巻かれたロールを、その中心軸の回りに回転可能なように支持するロール支持部と、

前記ロールのシートを分断するための分断用の部分を備えたシート押さえと、

前記分断用の部分が前記ロールの表面に押しつけられる位置から、前記分断用の部分が前記ロールの表面から離れる位置に移動可能なように、前記シート押さえを前記ロール支持部に連結した連結部とを有し、

前記分断用の部分は、分断後に前記ロールに残されたシートの先端が付着する部分を備えている、ホルダ。

【請求項 2】

請求項 1 において、前記分断用の部分は、さらに、前記シートが付着し難い部分を備えている、ホルダ。

【請求項 3】

請求項 1 において、前記分断用の部分の断面は、前記ロールの方向に凸になるように湾曲しており、ほぼ円形の一部をカットした形状またはほぼ半円形である、ホルダ。

【請求項 4】

請求項 1 において、前記分断用の部分の断面は、前記ロールの表面に接したときにほぼ接線方向に延びる平板状である、ホルダ。

【請求項 5】

請求項 1 において、前記分断用の部分は弾性部材であるホルダ。

【請求項 6】

請求項 1 において、前記分断用の部分は前記ロールから剥がされたシートを分断する際に刃として機能するエッジを備えているホルダ。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載のホルダと、

前記ホルダのロール支持部に取り付けられたロールとを有するクリーナ。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記ロールに残されたシートの先端が前記分断用の部分に付着して剥がれ、折り返され

ている、クリーナ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の一態様は、粘着性の表面および非粘着性の裏面を備えたシートが巻かれたロールを、その中心軸の回りに回転可能なように支持するロール支持部と、ロールのシートを分断するための分断用の部分を備えたシート押さえと、分断用の部分がロールの表面に押しつけられる位置から、分断用の部分がロールの表面から離れる位置に移動可能なように、シート押さえをロール支持部に連結した連結部とを有し、分断用の部分は、分断後にロールに残されたシートの先端が付着する部分を備えている、ホルダである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

このホルダにおいては、シート押さえが、先ず、使用済みのシートをロールから分ける（スプリットする）スプリッタとして機能する。すなわち、シート押さえをロールの方向に動かして、その分断用の部分をロールの表面に押しつけて、ロールから剥がされた使用済みのシートを、ロールの未使用のシートから分断することができる。その後、シート押さえをロールから遠ざけて分断用の部分をロールの表面から離すと、ロールに残った未使用のシートの先端が分断用の部分の少なくとも一部に付着してロールから剥がれる。このため、次にシート押さえをロールの方向に動かして分断用の部分をロールの表面に押し付けるとロールに残った未使用のシートの先端が折り返されて非粘着性の裏面が表れる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 5  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】